

<vol. 123 の記事>

- 報告 支援物資を塩竈FCに届けてきました！
報告 星空スポーツ広場が存続の危機！！



第1弾は、塩竈FCへ！

義援金とあわせて、皆さんにお願いしてきたスポーツ用品や文具などの支援物資を4月8日に、第一弾として届けてきました。ワゴン車で行くことになったことから、この季節に役立つようなものを中心に積めるだけ積んで(右写真)行きました。



届け先は、宮城県塩竈市の塩竈FC。京都サンガの監督をされていた元日本代表の加藤久さんや、最近では、ガンバ大阪で活躍している佐々木選手の出身クラブです。

ユース世代のチームを擁する地域クラブの老舗として、浦スポ設立当時にも、いろいろと学ぶことの多かった先輩クラブです。

塩竈FCは、海からやや離れた塩竈駅前に事務所があり、津波による直接的な被害は受けていませんでしたが、伺った時には前日の大余震の影響で、電気、水道ともに止まっていた。

仙台から塩竈市までは、津波の被害の大きかった若林区内を通過。震災から約1カ月が過ぎたにも関わらず、国道沿いで目にした街の姿は、言葉を失うものでした。写真は、仙台駅から数km、仙台市内の光景です。



そんな中、無事、塩竈に到着し、理事長の小幡さん夫妻にお会いし、支援物資をお渡しすることができました。

まだスポーツをする状況になってはいないということでしたが、大変喜んでいただけました(写真が小幡さん夫妻)。



地域クラブが被災各地で活躍！

塩竈FCの事務所には、鹿島の小笠原選手が持参した「東北人魂」と書いたTシャツがありました。3/29のチャリティマッチの時のものでした。



この他にも、遠くは宮崎、兵庫、もちろん埼玉からも東川口FCや上尾、伊奈など各地のクラブや少年団が支援物資を届けてもらっていました(写真はREDSのトラック)。



行政機能が麻痺・不足する中、塩竈FCは、その機動力とスポーツのつながりを活かし、全国からの支援物資を、近隣の避難所だけでなく、クラブ同士で連携して、遠くは岩手県内まで配送されていました。

地域クラブが活躍していたのは、塩竈だけではありません。体育館などの指定管理を受けているクラブの仲間も多く、管理している施設が避難所や配給所となり、被災者の方々の支援に奔走されていたクラブ関係者が多くいることが、各地から伝わってきました。

国一県一市町村・・・と連なる縦のラインと、地域で横につながるネットワークがありますが、今回の震災では、縦のラインが寸断された中、地域の横のつながりが重要であることが、あらためて認識されているようです。

そんな地域のつながりを活かし、自らも被災しながら避難所で活躍している地域クラブの仲間達にエールを送るとともに、今後も支援し続けていきたいと思えます。

スポーツ用品集めにご協力ください！

クラブでは、これからも支援物資を集めていきます。今回の震災からの復興には、何年もかかると思われます。スポーツ用具やウェアは痛めば替わりも必要になります。お知り合いなどにも、お声かけください！

*浦スポU15 出身の大谷君をとおして、県立川越高校サッカー部のこの春の卒業生からもユニフォームなど多くの物資を預かりました！ ありがとうございます。しっかりと届けてきます！

子ども達は、地域クラブで活動できない！

節電や安全確認などのために利用が中止されていた施設やナイターの一部の使用が、5月から再開されます。

市立の施設(学校)をこれで始められますが、県立高校を借りていたプログラムは、いまのまま使えない期間が続きます。

被災地への支援や節電はできるところでしっかりと続けながらも、被災地でないところでは、できるだけ日常生活を取り戻し、活動をしていくことが必要だといわれています。

駒場体育館は、7～9月には、再び夜間の利用中止となることが予定されています。

この他の施設についても、夏場の電力不足への対応により、利用制限がかかってくることもあります。

このままでは、子ども達のクラブでの活動は、中止においやられてしまう事態になってしまいます。

なお、活動の中止や短縮化による会費の調整については、今後の開催状況を考慮して年度末に行ってまいりますので、ご了承ください。

サッカーU18 関東リーグ始まる！

2004年の関東クラブユース2次リーグ進出を最後に、リーグ戦参加を見合わせてきたU18。

関東リーグにやっと復帰を果たしました！

春の日本クラブユース選手権予選は以下の日程となりました。

4/17 SUN 茨城県矢田部サッカー場 13:05 開始
対 FC Balzo (茨城)

4/24 SUN 神奈川県綾瀬スポーツ公園 15:00 開始
対 FC 町田ゼルビア (東京)

4/29 FRI 埼玉県レッズランド 15:05 開始
対 リオFC (東京)

5/03 TUE 群馬県サンデンフットボールパーク 13:30 開始
対 ザスパ草津 (群馬)

5/04 WED 神奈川県綾瀬スポーツ公園 13:00 開始
対 INAC 多摩川 (東京)

第1戦のFC Balzo 戦は0-9、第2戦のFC町田ゼルビア戦は0-6と試練のスタートとなりました。

現在の浦スポU18は、2年生18名、3年生6名と、2年生主体で経験の少ないチームです。

また、ナイター練習会場の多い浦スポにとっては、この1月間は週1～2回しか練習ができない中で迎えた試合ただだけに、これから試合と練習を積み重ね、たくましく成長していくことを期待したいと思います。

今年度、埼玉県では、REDS、アルディージャ、ACフツ-ロ川口と浦和SCの4チームしかクラブユースチームの登録がありません。数少ないU18チームとして、今度こそ長くしっかりと活動していけるようになることを願っています。

2011 年年次総会 6月12日予定

今年度の定例総会は、6月12日に開きます。

会員制度の見直しなど重要な検討事項がありますので、多くの会員の皆様の参加をお待ちしています。

会場、時間などの詳細は、来月号でお知らせします。

- ・・・<お知らせ他>・・・
- ・スーパーシニア広場会員の原田明氏が、サッカー部門のリーダーを新たに担当されることとなりました。原田さんは、埼玉大学サッカー部、埼玉教員チームで活躍(国体3連覇)。教員として三室中や川口芝中で校長をされた後、昨年定年退職され、現在は桜区の栄和公民館の館長をされています。スーパーシニア広場には昨年度から参加されています。
 - ・サッカー部門の指導スタッフとして、この3月から橋口宏樹氏が参加しています。宮崎工業-明治大サッカー部。卒業後アルゼンチンでコーチ修行。帰国後は立教大学コーチなど。



2011年度、浦和スポーツクラブは、総合型地域スポーツクラブ活動助成を受けて活動しています。